

**けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
企画・広報分科会
09年度活動報告・10年度活動計画(案)**

2010年4月20日
企画・広報分科会

○ 分科会の構成（敬称略）

（リーダー）

富田 義数（三洋電機 研究開発本部 技術クロスファンクシオン推進センター 担当上席部長）

（サブリーダー）

小林 豊幸（NTTコミュニケーションズ 法人事業本部 第二法人営業本部 第二営業部 担当部長）

山内 正巳（KDDI 官公庁営業部 営業3グループ グループリーダー）

松居 真一（パナソニック コーポレートR&D戦略室 研究開発推進グループ

R&D推進チーム チームリーダー）

○ 分科会の活動方針

1. 創造系活動

- ・定期的な会員への研究ニーズ調査、内外の動向調査
- ・研究ニーズに基づき、新たな産学官連携研究開発テーマを検討

2. 促進系活動

- ・各研究開発テーマ間の交流促進
- ・シンポジウムや施設見学会等イベントの企画・実施による産官学連携促進
- ・都市産業振興や市民生活向上の観点からのアウトプット活用方策検討などの成果活用促進

3. 整備系活動

- ・研究開発整備要望など研究活動推進

2009年度の活動報告①

1. 創造系活動

- ① ポータルサイト運営(更新、新着情報、意見投稿「意見の広場」設置)
- ② 研究ニーズに基き、産学官連携研究開発テーマ創出に向けた検討
エネルギー情報化WGの活動紹介

2. 促進系活動

- ① ホームページによる協議会活動の一層のPR、普及・啓発活動の強化(随時)
- ② シンポジウム2009開催(11月12日(木) 東京:経団連会館にて開催)
- ③ 地域的な活動の強化(ユビキタス特区等)
- ④ セミナーの実施
- ⑤ けいはんな情報通信研究フェア2009の実施支援
- ⑥ 第3回国際ユニバーサルコミュニケーションシンポジウム(IUCS2009)開催
(12月4-5日、日本科学未来館)
- ⑦ 連携大学院制度の協力支援

3. 整備系活動

- ① オープンラボ施設の変更

2009年度の活動報告②

	2009年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2010年 1月	2月	3月	4月	
企画・広報分科会	● 分科会幹事会 第7回分科会 (4/8)									● 第8回 分科会 (4/8)				
創造系活動														
促進系活動	→ 協議会ホームページ リニューアル実施						→ シンポジウム 開催準備			→ セミナー 開催準備				
	→ 随時発表 (Webサイト & Newsメール送付)													
整備系活動	→ 研究環境整備、装置整備検討													
【オープンラボ関連】	● 第9回 運営研究 部会	● 第8回協議会 総会 (5/26)							● けいはんな情報 通信研究フェア 2009 (11/5-7)	● 協議会主催 シンポジウム (11/12)	● IUCS2009 (12/3-4)	● セミナー (3/3、3/19)		● 第10回 運営研究 部会 (4/20)
	→ オープンラボ協議会事務局打合せ随時開催 (月1回程度)													

けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2009 開催結果

○開催日時：2009年11月12日(木) 13:00～17:30
於：経団連会館(東京都千代田区)

○来場者数 : 138名(交流会は68名)

○アンケート回収数 : 63名

○全体講評

活動の研究発表報告、基調講演での貴重な情報提供、活発なパネルディスカッションが行われ、内容の濃いシンポジウムにすることが出来ました。アンケートでは、「非常に濃度の濃い充実したシンポジウムだった」「テーマがはっきりしていて参加して有益であった」「大変ためになった」などの好意的な感想が多くありました。「大阪・東京開催もよい」「電気メカやガス会社のパネリストの参加もほしかった」などの意見もあり、次回以降の開催に参考にしていきたい。

テーマ：環境エネルギー分野におけるICTの役割

～ICTにビジネスチャンスはあるのか～

○プログラム

◆開会挨拶・けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会部会長
安本 吉雄 氏(パナソニック株式会社 技監)

◆来賓挨拶・

◆基調講演・「大規模な排出削減を目指して」
杉山 大志 氏(電力中央研究所)

◆基調講演・「ICTと気候変動—ITUでの議論を通して—」
杉野 勲 氏(九州工業大学 教授)研究発表会

◆研究発表会

<新世代ネットワーク分科会> 大柴小枝子氏(京都工芸繊維大学教授)

<ユニバーサルコミュニケーション分科会>

・2次元通信ワーキンググループ 張 兵氏(NICT)

・エネルギーの情報化ワーキンググループ 松山 隆司氏(京都大学教授)

◆パネルディスカッション

「ICTに環境エネルギー分野のビジネスチャンスはあるのか」

(チェア) 松山 隆司氏 (京都大学 教授)

(パネリスト)

・福井 邦彦氏 (三菱自動車工業株式会社)

・宮坂 修司 氏 (日本IBM株式会社)

・吉田 博之 氏 (大和ハウス工業株式会社)

◆閉会挨拶・松島 裕一氏(情報通信研究機構 理事)

◆展示会

◆交流会



開会挨拶：安本吉雄氏
(協議会理事・運営研究部会長)

来賓挨拶：河内正孝氏
(総務省大臣官房総括審議官)

閉会挨拶：松島裕一氏
(NICT 理事)



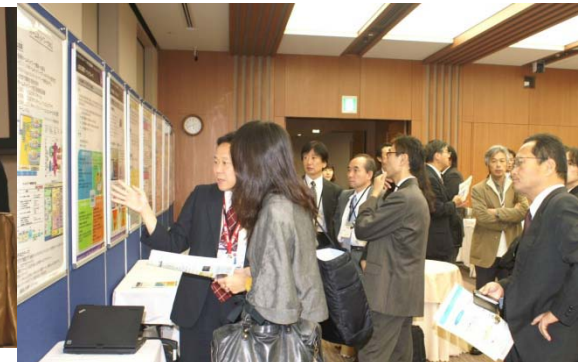
基調講演：杉山大志氏
(電力中央研究所上席研究員)



基調講演：杉野勲氏
(九州工業大学 教授)



パネルディスカッション



各ワーキンググループ会員企業・関連団体のポスター展示

- 開催日時:2010年 3月 3日(水) 14:30~17:00
 於:関西経済連合会 29階会議室
- 講師 : 羽田野 太巳氏(有限会社futomi 代表取締役)
- 受講者数 : 17名(交流会は11名)
- アンケート回収数 : 12名

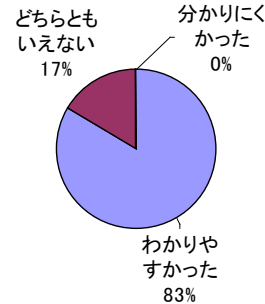
○概要

W3CとWHATWGが共同して策定している次世代のHTML言語であるHTML5について、その経緯やHTML5で出来ること等を、デモを交えて分かり易く講演していただきました。

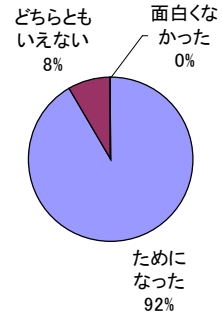
受講者のアンケートでも、「講師の説明が大変わかりやすく理解が深まった」、「現在のHTMLの状況、今後の展望について理解を深めることができた」、「初めて参加しましたが、大変勉強になりました」など好評でした。また、「続HTML5をお願いします」といった要望もあり、次回以降のセミナー開催に参考にしていきたいと思えます。

アンケート結果

セミナーの難易度



セミナーの関心度



参加希望度

また参加したい 100%



講師 羽田野氏



セミナー講演風景

○開催日時：2010年3月19日(金) 15:00~17:00

於：関西経済連合会 29階会議室

○講師：次世代スパコン講演会「いま、次世代スーパーコンピュータが目指すもの」

「次世代スーパーコンピュータ計画と革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ(HPCI)の構築について」

井上 諭一氏（文部科学省研究振興局情報課 計算科学技術推進室長）

「次世代スパコンの活用方針、産業界との連携方策」

加藤 千幸氏（東京大学 生産技術研究所 革新的シミュレーション研究センター センター長・教授）

「大画面裸眼立体映像システムのリアルタイムレンダリングへのスパコンの活用」

木村 和宏氏（独立行政法人情報通信研究機構 けいはんな研究所 ユニバーサルメディア研究センター 推進室長）

「(財)計算科学振興財団の活動紹介」

青戸 忠明氏（財団法人計算科学振興財団常務理事 兼 事務局長）

○出席者数：51名

○アンケート回収数：24名

○概要

神戸に建設中の次世代スーパーコンピュータは、国家基幹プロジェクトとして位置づけられ、日本の科学技術レベル向上の一翼として様々な分野での活用が期待される。

井上室長は、昨年の事業仕分けを機に、①スパコン開発者視点から利用者視点への転換、②多様なユーザーニーズに応えるため、国内の他のスパコンとネットワークで結ぶ、など新たな考え方や、運用面では人材育成が重要であると述べられた。加藤教授は、自動車等ものづくり分野におけるスパコン活用の成功例を紹介し、こうした成功事例が蓄積することで産業利用が進むのではないかと示唆された。木村室長は、利用者側のニーズとして、裸眼3Dディスプレイの開発にあたっての利用を紹介された。青戸常務は、次世代スパコンの利用者支援や産業利用促進の活動を紹介された。

参加者アンケートでは、「分かりやすかった」が96%であり、「次世代スパコンに関する最新の状況がつかめた」、「人材育成の重要性を感じた」など好評を得た。



けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会ホームページの更新

「意見の広場」の新設： 皆さんの各種質問、意見を聞いて、活動に役立てたり、必要な情報の提供を行う

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
- Research Promotion Council of Keihanna Info-Communication Open Laboratory -

Welcome Guest
▶ お問い合わせ ▶ 交通アクセス ▶ English

協議会について知りたい方へ
協議会・WG会員の方へ
入会方法
施設のご案内

News & Events
最新情報
シンポジウム
ワークショップ
セミナー
総会

リンク

けいはんな情報通信オープンラボ
Keihanna Info-Communication Open Laboratory
けいはんな情報通信オープンラボ
エネルギーの情報化WG
2次元通信ワーキンググループ

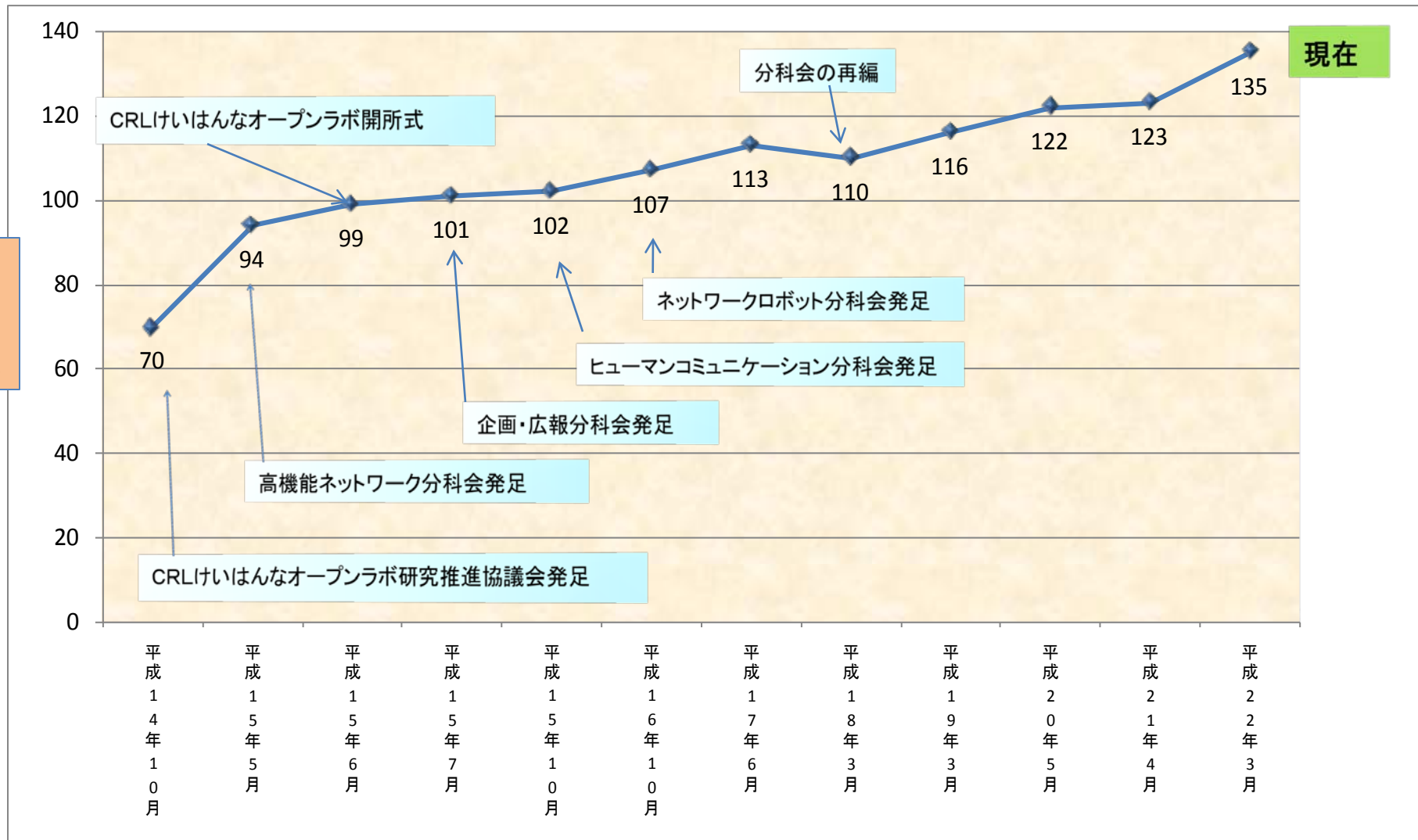
意見の広場
意見の広場

検索
検索
高度な検索

Copyright(C) Research Promotion Council of Keihanna Info-Communication Open Laboratory.

オープンラボ研究推進協議会 8年のあゆみ

平成22年3月現在



ワーキンググループ(WG)の内訳

新世代ネットワーク分科会			
分科会	相互接続性検証WG	フォトニックWG	ネットワークアプリケーション準備WG
43	69	20	-

※WGのみ所属している人がいます。

ユニバーサルコミュニケーション分科会				
分科会	言語コミュニケーションWG	ホームネットワークWG	2次元通信WG	エネルギーの情報化WG
54	5	9	41	40

※WGのみ所属している人がいます。

ユニバーサル&ロボットシティ専門委員会		
委員会	オープンプラットフォームWG	生活支援型コミュニケーションWG
17	7	10

1. 創造系活動

- ① 協議会における研究開発プロジェクトを企画、支援
- ② WG等への支援
- ③ 産学官連携によるオープンイノベーション研究活動への支援
- ④ 地域で住民やユーザが技術を体験した結果の意見をもとに、更なる研究開発環境整備を検討
- ⑤ けいはんな・関西がポテンシャルを有する分野にフォーカスした推進体制の整備、検討

2. 促進系活動

- ① 分科会・WG間の交流促進、他団体（エコーネットコンソーシアム、超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム、高度言語情報融合フォーラム等）との交流活動の促進
- ② けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2010開催（12月頃大阪開催予定）
- ③ ホームページによる協議会会員企業同士のコミュニケーションの促進、協議会活動の一層のPR、普及・啓発活動の強化
- ④ 第4回国際ユニバーサルコミュニケーションシンポジウム（IUCS2010）（10月下旬、北京）
- ⑤ けいはんな情報通信研究フェア2010（けいはんな）研究活動紹介、アピール実施
- ⑥ セミナー、ワークショップなどの開催による情報提供、人材育成の実施
- ⑦ 地域的な活動の強化（けいはんな環境・エネルギー研究会、ユビキタス特区、ナレッジキャピタル等）、アジアとの連携強化
- ⑧ 連携大学院制度の協力、支援
- ⑨ 中小企業、ベンチャー企業などへの情報提供、連携の橋渡を行える場の提供の検討

3. 整備系活動

- ① オープンラボ施設充実（超高精細3D映像テストベッドの整備など）
- ② JGN2Plusなどのネットワーク施設整備促進・運用

2010年度の活動計画②

	2010年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2011年 1月	2月	3月	4月					
企画・広報分科会	● 分科会幹事会 第8回分科会 (4/8)									● 第9回 分科会 (4/上)								
創造系活動	→ 人材育成 セミナー						→ 成果発表会 (シンポジウム と同時開催)											
促進系活動	→ 協議会ホームページ 利用促進						→ シンポジウム 開催準備											
整備系活動	→ 随時発表(Webサイト& Newsメール送付)																	
	→ 超高精細3D映像テストベッド整備・運用																	
【オープンラボ関連】	● 第10回 運営研究 部会 (4/20)			● 人材育成 セミナー (5月)			● 第9回 総会 (5/27)			● IUCS2010 (10下旬)			● けいはんな情 報通信研究 フェア2010 (11/4-6)		● 協議会主催 シンポジウム (12月)		● 第11回 運営研究 部会	
	→ オープンラボ協議会事務局打合せ随時開催(月1回程度)																	

超高精細3D映像テストベッド

今年度、NICTけいはんな研究所および小金井本部をJGN2plusで接続した、超高精細3次元映像(4K3D)を含む映像システム・機器をベースにしたオープンテストベッドを構築し、運用を行います。

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会

超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム



超高精細
カメラ



超高精細
3Dカメラ



マルチチャンネル
映像記録再生装置



3Dディスプレイ



超高精細
ディスプレイ

マルチチャンネル
映像IP伝送装置



各種
3Dコンテンツ

NICT
けいはんな研究所



NICT
小金井本部